

令和5年産 ヒノヒカリ

(6月1日 播種)
(6月25日頃 田植え) 栽培 暦

北九州普及指導センター
J A 北 九

月別	5月		6月			7月			8月			9月			10月	
旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬
水管理																
生育ステージ	6/1頃 播種 一箱当り 150g 以下播き		6/25頃 田植 坪当り 60株 50株 3〜4本 植え			-40日 有効分けつ終期			-30日 -25日 穂首分化期 幼穂形成期			-15日 -10日 0 減数分裂期 出穂期			8/27日頃 穂揃期 刈取 成熟期 10/7日頃	
管理のポイント	<p>良食味対策に けい酸加里 40kg</p> <p>基肥 ベスト 444 35kg</p> <p>田植 深植防止</p> <p>除草剤施用</p> <p>溝切り</p> <p>中干し</p> <p>穂肥 NK2号 幼穂 3mm 15kg</p> <p>最も水が必要な時期!</p> <p>丈夫な稲体に 良食味対策に けい酸加里 40kg</p> <p>補植苗の除去</p> <p>又は</p> <p>20kg</p> <p>アヅミンの投入 40kg 堆肥投入 2t 土壌改良資材施用</p> <p>○土づくり ○（ヒメトビウンカ対策） ○収穫後早めの耕起 ○落水はなるべく遅く</p>															
病害虫	<p>《栽培注意点》</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆ 苗丈が長くなりやすいので、緑化後は早めに被覆資材を除去する。 ☆ 倒れやすい傾向にあるので、過剰施肥にならないよう注意する。 ☆ 後半肥料切れに注意。 <p>ばか苗病、いもち病、ごま葉枯れ病、シンガレセンチュウ、苗立枯病、白カビ</p> <p>葉いもち、ヒメトビウンカ、ヨコバイ類、スクミリンゴガイ</p> <p>（ジャンボタニシ）</p> <p>葉いもち</p> <p>コブノメイガ</p> <p>コブノメイガ</p> <p>ウンカ類</p> <p>紋枯病</p> <p>穂首いもち</p> <p>カメムシ類</p> <p>トビイロウンカ</p>															
重点防除農薬	<p>箱剤 防人箱粒剤</p> <p>粉剤 粒剤</p> <p>ヘリ防除</p> <p>育苗管理参照</p> <p>※ 農薬成分数</p> <p>④ ③ ④ ② ② ③ ③ ③</p> <p>③ ③ ① ① ① ① ① ①</p>															
《防除注意点》	<p>☆ 稲の開花期防除については、ミツバチへの影響が考えられますので、散布時期にご注意願います。</p> <p>☆ 散布時期 必須①は、出穂前散布 必須②は、穂揃い後散布</p> <p>※ 開花期直前～開花後2週間は、ミツバチへの影響回避の為、農薬散布をしない！ 農薬散布時はドリフトに注意する！</p>															